



2011年3月期 第1四半期決算説明会

2010年8月6日

2011年3月期 第1四半期決算の概要

着うたフルが、前期に引き続き、好調に推移。売上高が、前年同期と比べ、2.2倍に拡大。

WEB広告が回復。前年同期に苦戦したタイアップ型広告の販売が復調。

法人向けデータ提供サービス「ORICON BiZ online」の売上が、着実に積み上がっている。売上高は、前年同期と比べ30.3%増加。

雑誌事業全体の売上高は、雑誌広告市況低迷の影響を受け、前年同期と比べ、6.8%減少。厳しい外部環境の中で、「オリスタ」の販売は好調（購読売上が前年同期比10.2%増）。

売上高 : 1,639百万円(前年同期比27.7%増)

営業利益 : 249百万円(前年同期比114.7%増)

最近の動向



- | | |
|-------|---|
| 4月23日 | 雑誌「オリスタ」をWEB上で無料公開開始 |
| 4月28日 | 携帯電話向け新サイト開設(「オリコンビデオクリップ」、「オリコンパワーネクストフル」) |
| 5月11日 | 「オリコン芸能人事典」の無料公開を開始 |
| 5月27日 | 自社制作したiPhone向けゲームアプリの配信を開始 |
| 6月 1日 | 「ORICON STYLE」サイトの5月度の月間ユニークユーザー数が初めて1,600万人を突破 |
| 6月 4日 | 株式会社ベストクリエイイトとの資本提携契約を締結 |
| 7月 2日 | 「ORICON STYLE」サイトのiPhone向け無料アプリの提供を開始 |
| 7月26日 | オーディション&スカウトのプラットフォーム「オリキヤス」のサービス開始 |

連結損益計算書



(単位:百万円)	10年3月期 第1四半期	11年3月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
売上高	1,283 (100%)	1,639 (100%)	355	27.7%
売上原価	783 (61.1%)	976 (59.6%)	192	24.5%
差引売上総利益	499 (38.9%)	662 (40.4%)	162	32.6%
販管費	383 (29.9%)	412 (25.2%)	29	7.7%
営業利益	116 (9.1%)	249 (15.2%)	133	114.7%
経常利益	125 (9.8%)	229 (14.0%)	104	83.3%
税金等調整前 四半期純利益	128 (10.0%)	229 (14.0%)	101	78.9%
四半期純利益	72 (5.6%)	151 (9.2%)	79	109.9%

増収要因

- ・着うたフル[356百万円増(126.0%増)]
- ・データサービス事業[19百万円増(14.2%増)]
- ・WEB広告[12百万円(6.2%増)]

減収要因

- ・雑誌事業[23百万円減(6.8%減)]
- ・着メロ[19百万円減(13.9%減)]

粗利益率が1.5ポイント上昇

大幅に増加もしくは減少した費用項目なし

前年同期に、営業外収益として投資事業組合運用益22百万円を計上していたため、経常利益の増加率が、営業利益での増加率と比べてやや低くなった

11年3月期1Qの特別利益、特別損失に特記すべきものなし

少数株主利益の額が、前年同期の24百万円から2百万円に減少

セグメント別売上高

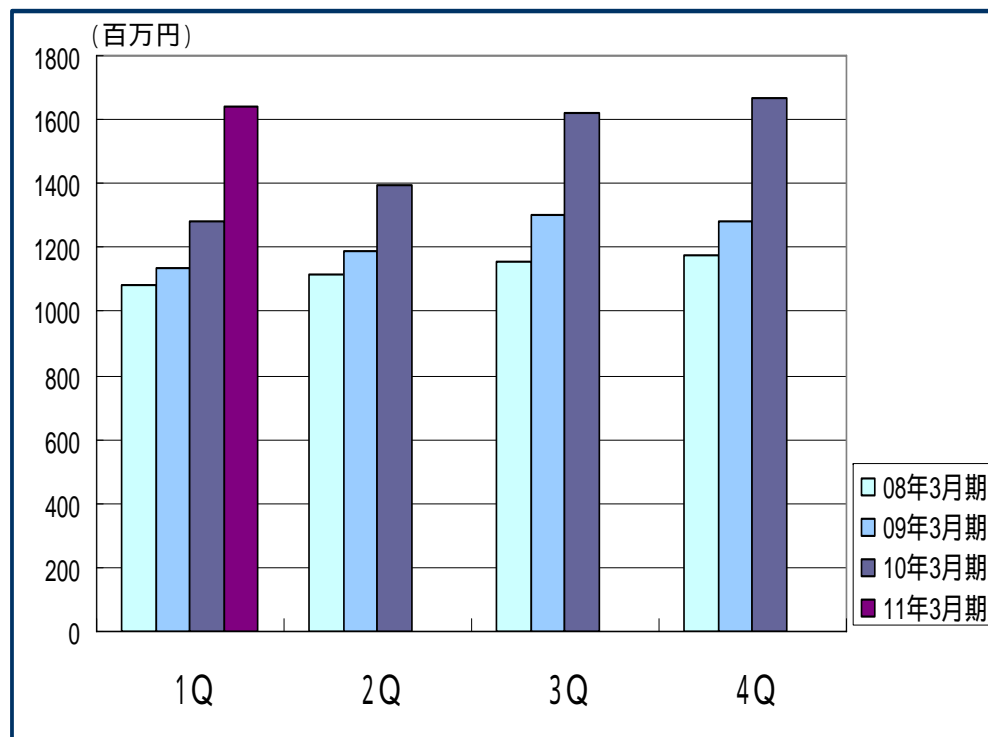


	2010年3月期 第1四半期	2011年3月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
(単位:百万円)				
WEB事業	212	223	10	5.0%
WEB広告	196	208	12	6.2%
デジタルコンテンツ制作	16	14	1	8.8%
モバイル事業	581	928	346	59.6%
着メロ	138	119	19	13.9%
着うた	122	132	9	7.9%
着うたフル	283	640	356	126.0%
情報系など	37	37	0	0.9%
雑誌事業	352	328	23	6.8%
データサービス事業	136	156	19	14.2%
その他	0	2	2	
売上高合計	1283	1639	355	27.7%

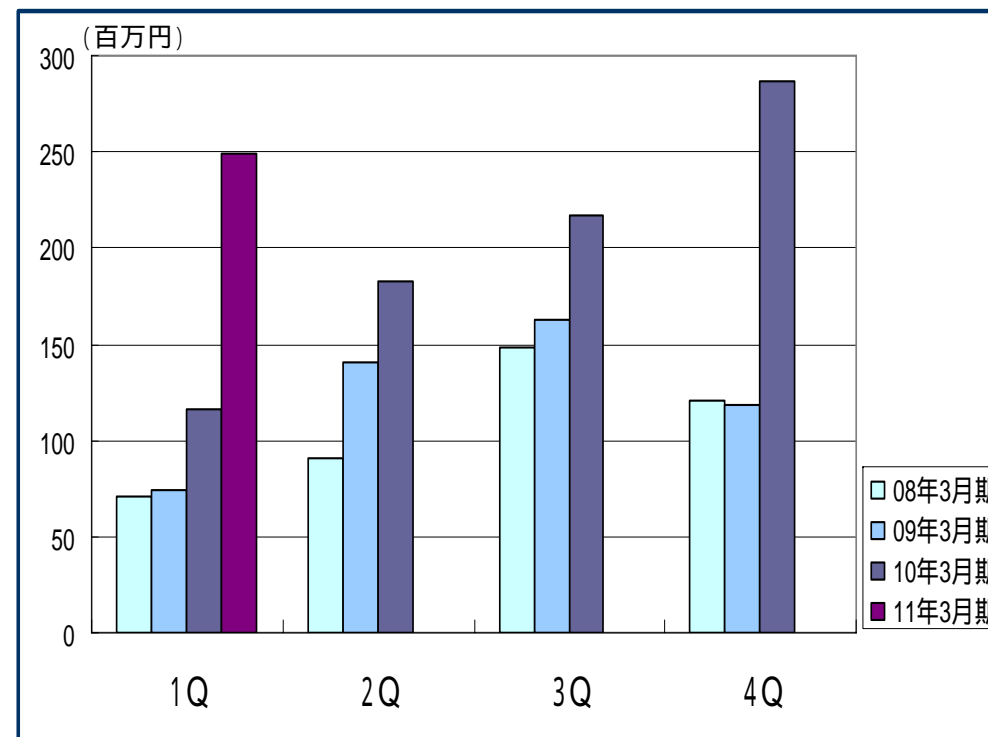
百万円未満を切捨てて表示しております。

当第1四半期連結会計期間より適用した「セグメント情報等に関する会計基準」に準拠した新たなセグメントで区分しております。前第1四半期連結会計期間についても新たなセグメントに組み替えて算出した数値になっております。

売上高



営業利益



当社グループの業績には、エンタテインメント業界が、通年、年末年始を中心とした時期に活況となることから、下期偏重となる季節変動が存在します。

2008年3月期と2009年3月期については、連結除外となったORICON CNS Inc. とフランクリン・ミント株式会社の数値を除いたものにしております。

連結貸借対照表



(単位:百万円)	2010年3月期末	2011年3月期 第1四半期末	増減
資産合計	4,672	4,764	92
流動資産	2,618	2,454	163
有形固定資産	325	318	7
無形固定資産	855	1,010	154
投資その他の資産	868	977	109
繰延資産	4	3	1
負債合計	3,289	3,317	28
流動負債	2,220	2,348	127
固定負債	1,068	969	99
純資産合計	1,383	1,447	64
株主資本	1,044	1,196	152
評価・換算差額等合計	14	18	4
新株予約権	12	18	30
少数株主持分	340	287	53

無形固定資産の増加は、(株)oricon MEの株式を買い戻し、のれんが増加したことが主な要因。

投資その他の資産の増加は、(株)ベストクリエイトとの業務提携に伴い、同社の株式を保有したことが主な要因。

自己資本比率が、22.0%から24.7%に上昇(2.7ポイントの上昇)。

連結キャッシュ・フロー



(単位:百万円)	2010年3月期 第1四半期	2011年3月期 第1四半期	前年同期比 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	164	151	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	10	406	416
財務活動によるキャッシュ・フロー	82	140	222
現金及び現金同等物の増減額	92	114	207
現金及び現金同等物の期首残高	456	897	440
現金及び現金同等物の四半期末残高	549	782	233

営業活動によるキャッシュ・フロー

11年3月期1Qは、前年同期と比べて、税金等調整前四半期純利益の額が増加。法人税等の支払額も増加

投資活動によるキャッシュ・フロー

11年3月期1Qにおいては、業務提携に伴う(株)ベストクリエイトの株式の取得、および(株)oricon MEの株式の買戻しによって資金が減少

財務活動によるキャッシュ・フロー

11年3月期1Qにおいては、短期借入金の増加によって、資金が増加

連結業績予想について

業績予想に対する進捗率



		第1四半期 実績値 (A)	第2四半期累計期間		通期	
			今期:予想値 前期:実績値 (B)	進捗率 (A / B)	今期:予想値 前期:実績値 (C)	進捗率 (A / C)
(単位:百万円)						
売上高	今期	1,639	3,310	49.5%	7,060	23.2%
	前期	1,283	2,782	46.1%	6,069	21.1%
営業利益	今期	249	380	65.5%	1,020	24.4%
	前期	116	297	39.1%	801	14.5%
経常利益	今期	229	340	67.4%	940	24.3%
	前期	125	297	42.1%	778	16.1%

「予想値」は、2010年5月7日に公表した数値

新セグメントでの通期売上高(実績値と計画値)

(単位:百万円)	2010年3月期通期 (実績値)	2011年3月期通期 (計画値)	増減	
			金額	増減率
WEB事業	918	1,128	210	22.9%
WEB広告	858	1,031	173	20.2%
デジタルコンテンツ制作	59	97	38	64.4%
モバイル事業	3,009	3,777	768	25.5%
着メロ	527	456	71	13.5%
着うた	510	463	47	9.2%
着うたフル	1,812	2,700	888	49.0%
情報系など	158	158	0	0%
雑誌事業	1,439	1,496	57	4.0%
データサービス事業	596	659	63	10.6%
その他	105	0	105	100.0%
売上高合計	6,069	7,060	991	16.3%

百万円未満を切捨てて表示しております。

2011年3月期通期の計画値は、2010年5月7日に公表した数値を、当連結会計年度より適用した「セグメント情報等に関する会計基準」に準拠した新たなセグメントに区分して、見直しております。前連結会計年度についても新たなセグメントに組み替えて算出した数値になっております。

スマートフォン対応について

スマートフォン対応 ~ iPhone向けアプリ



「ORICON STYLE」サイトのiPhone向け無料アプリの提供を開始（2010年7月2日）

「ORICON STYLE」サイトの人気コンテンツである
エンタメニュースとランキングに特化したアプリを開発

App Storeで無料提供を開始（2010年7月2日）

広告の販売も同時に開始

3G携帯電話では実現していない「Yahoo!JAPAN」の
ニュースの記事中リンクからの誘導が、iPhoneで実現

ニュースを提供している他のサイト（iPhone対応ページ）
からの誘導も予定



スマートフォン対応 ~ ベストクリエイトとの提携

株式会社ベストクリエイトとの資本業務提携契約を締結（2010年6月4日）

株式会社ベストクリエイト

携帯電話販売を行う店舗などと提携して、モバイルコンテンツのユーザー獲得を店頭で行う国内最大手
(2010年3月末時点の提携店舗数:6,500店、2010年3月度の月間コンテンツ獲得数:28万件)

これまで、3G携帯電話向けのコンテンツのユーザー獲得を進めてきたが、今後はスマートフォン向けアプリのユーザー獲得を強化させていく方針

現在、店頭でスマートフォン向けアプリのユーザーを獲得していくためのシステムとツールを開発中

今後、当社グループが、iPhone向けアプリやアンドロイド携帯向けアプリのユーザーを獲得していく上で、ベストクリエイトと協業モデル(レベニュー・シェアモデルまたはプロフィット・シェアモデル)をとることによってコストが先行するリスクを抑えつつ、競争優位性を上げることができる。

新サービスについて

「オリコン芸能人事典」～ 継続的に機能を強化



当該タレントについて「Twitter」でつぶやかれていることをタイムライン表示。

ユーザーが「Twitter」のアカウントをお持ちであれば、「オリコン芸能人事典」の中から直接、ツイートすることが可能。

今後、さらに「Twitter」との連携を強化

第一弾として、「Twitter」の公式ナビゲーターである「Twinavi」とハッシュタグ(#タグ)での連携を開始する予定。

各タレントのオフィシャルサイトとの連携を推進

現在、APIを公開する技術的仕様を確定中

外部のサイト(ブログを含む)に動的リンクが貼られることで、恒常的にサイト来訪者を誘導

「オリ キヤス」～新人発掘をサポート



一般ユーザー

“芸能界での仕事に関心がある”
“芸能界にちょっと接してみたい”
“もっとスカウトを受けてみたい”
“でも、芸能プロダクションはちょっと不安だ”



マッチング

芸能プロダクション・制作会社

“全国各地に潜在しているポテンシャルの高い人材を発掘したい”
“オーディションの運営・管理が負担だ”
“役に合った人材を短期間でスカウトしたい”



安心・信頼を訴求できる
「オリコン」ブランド
多くのユーザーにリーチ
できる様々な自社メディア



長年にわたって構築した
芸能プロダクションとの
ネットワークと
信頼関係

優良な芸能プロダクションや制作会社に対して有償でサービスを提供。一般ユーザーの登録は無料。
当社の強みを活かし、他社が真似できない(他社の参入が困難な)事業を積極的に推進。

オリコン株式会社

IR用ホームページ <http://www.oricon.jp/>

この資料に掲載されている今後の戦略・見通し等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通し等のみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになれるようお願いいたします。